

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	山谷	えり子 (自民)	小林	一大 (自民)	里見	隆治 (公明)
理事	北村	経夫 (自民)	清水	真人 (自民)	東	徹 (維新)
理事	滝波	宏文 (自民)	永井	学 (自民)	金子	道仁 (維新)
理事	打越	さく良 (立憲)	丸川	珠代 (自民)	川合	孝典 (民主)
理事	竹内	真二 (公明)	吉井	章 (自民)	井上	哲士 (共産)
	赤池	誠章 (自民)	青木	愛 (立憲)	船後	靖彦 (れ新)
	衛藤	晟一 (自民)	三上	えり (立憲)		(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第211回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査〕

3月15日、北朝鮮をめぐる最近の状況について林外務大臣から、拉致問題をめぐる現状について松野国務大臣からそれぞれ説明を聴いた。

4月21日、拉致問題解決に向けた国際的連携、特定失踪者問題、拉致問題への取組、拉致被害者の認定、拉致問題における政府と地方自治体との連携、拉致問題の啓発・広報等について質疑を行った。

5月29日、北朝鮮による拉致問題等に関する実情調査のため、福井県小浜市において視察を行った。小浜市及び福井県警察本部の担当者から、拉致問題に関する同市の活動、拉致事案等の捜査・調査の状況等について説明を聴取して質疑を行うとともに、地村保志さん・富貴恵さんの拉致現場を実地に調査した。次いで、小浜市長、地村保志さん等の関係者と懇談を行った。

6月21日、上記視察について視察委員から報告を聴取した。

(2) 委員会経過

○令和5年1月23日(月) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○令和5年3月15日(水) (第2回)

○北朝鮮をめぐる最近の状況に関する件について林外務大臣から説明を聴き、拉致問題をめぐる現状に関する件について松野国務大臣から説明を聴いた。

○令和5年4月21日(金) (第3回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○拉致問題解決に向けた国際的連携に関する件、特定失踪者問題に関する件、拉致問題への取組に関する件、拉致被害者の認定に関する件、拉致問題における政府と地方自治体との連携に関する件、

拉致問題の啓発・広報に関する件等について林外務大臣、松野国務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

滝波宏文君（自民）、三上えり君（立憲）、竹内真二君（公明）、金子道仁君（維新）、川合孝典君（民主）、井上哲士君（共産）、船後靖彦君（れ新）

○令和5年6月21日（水）（第4回）

- 北朝鮮による拉致問題等に関する件について委員から報告を聴いた。
- 北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。